



大島事業所トピック

No. 402

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和2年12月24日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 17

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



令和3年1～6月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

黒潮は、一時的な流路変動はあるものの、概ねA型基調で推移する

令和2年12月16日、17日に水産資源研究所（横浜市金沢区）で長期漁海況予報会議が開催され、令和3年1～6月の海況予報が水産研究・教育機構より発表されましたので、お知らせします。

海況の現況と経過

黒潮は平成29年の8月以降、3年4ヶ月大蛇行が続いています。12/21 現在、黒潮は四国沖～紀伊半島沖で大きく離岸し、石廊崎沖～御前崎沖をS字状に北上して34°N付近まで達した後、御蔵島南沖を通過して房総沖に流去しています。今年7月以降、大蛇行を形成する紀伊半島沖の蛇行が南端での切離と結合を繰り返し、蛇行規模や流路が大きく変化していました。10月に蛇行が切離した後は、いままで大蛇行を形成していた蛇行は縮小して東に移動し、一時的にB型→N型となりました。11月の初めには四国沖にあった小蛇行が紀伊半島沖に東進、10月に切離した蛇行が結合することによって蛇行規模を拡大、再びA型海況となっています。

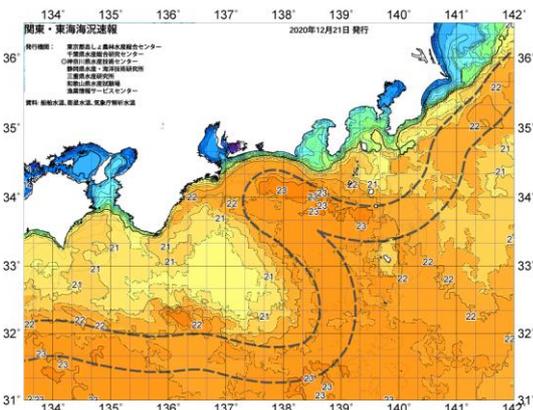


図1 関東・東海海況速報

(令和2年12月21日)

海況予測（令和3年1月～6月）

令和3年1～6月も令和2年後半のように蛇行が切離と結合を繰り返す流路変動が予想されますが、概ねA型流路で推移すると思われます。

伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域の沿岸水温は、蛇行北上部が伊豆諸島の西側を北上することから伊豆諸島北部全体に暖水が波及し、「高め」～「きわめて高め」となることが推測されます。

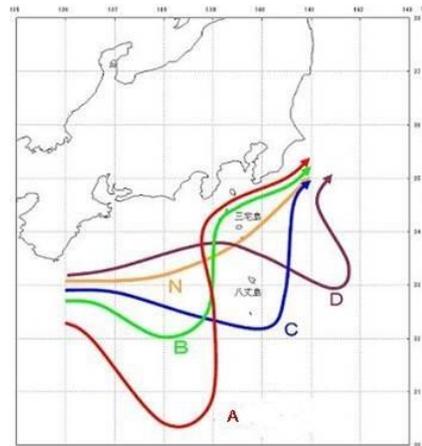


図2 黒潮流路の代表的なパターン

A型：32°N以南まで蛇行（海上保安庁HPより）

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ(<https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp/weather/index.html>)で公開しております。ぜひご利用下さい。